

# 沼貫地区地域づくり計画書

(平成28年4月～令和8年3月)

沼貫の将来像(ビジョン)

「ここに住みたい」「きらめく沼貫」



沼貫地区自治振興会

# 目 次

|                          |             |
|--------------------------|-------------|
| 1. はじめに                  | ..... P 1   |
| ① 計画策定の背景と経過             |             |
| 2. 現状と課題                 | ..... P 2～3 |
| ① 人口減少と少子高齢化             |             |
| ② 地域づくり事業への参加状況          |             |
| ③ 地域活動への参加と人材育成          |             |
| ④ 安全安心で住みよい自然環境の確保       |             |
| ⑤ 活動拠点「沼貫交流館」の充実と有効利用    |             |
| 3. 将来像と基本方針              | ..... P 4   |
| 将来像(ビジョン)と基本方針           |             |
| 4. 基本方針に基づく実施事業          | ..... P 5～6 |
| ① きらめく人が「育ち、働き、生きる」事業    |             |
| ② きらめく文化を「受け継ぎ、作り、広める」事業 |             |
| ③ きらめく自然を「守り、浸り、感じる」事業   |             |
| 5. 事業等の評価・検討及び見直し        | ..... P 6   |
| 6. 運営推進体制                | ..... P 7   |
| 【資料編】                    | ..... P 8～  |
| ① 沼貫地区地域づくり計画策定委員会名簿     |             |
| ② 計画策定委員会等の開催経過          |             |
| ③ 地域づくりアンケートの設問と集計結果     |             |
| ④ 主な活動状況(写真)             |             |

## 1. はじめに

### 計画策定の背景と経過

日本の現在直面している人口減少・少子高齢化といった社会変化の現状と課題は、国や県では「地方創生」「地域創生戦略」等の施策を講じて、国内の各地域・地方が、それぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会をかたちづくることを目的に取り組まれています。

当地域においても、人口減少・少子高齢化の現状は深刻な課題となり、10年後の2025年には、高齢者率は32.8%から39%まで上昇すると推測され、住みよい地域をめざして、幾世の先人たちが築き上げ、受け継がれた文化、歴史、自然、産業、人情を重んじ、更に時代とともに発展させてこられたものを「魅力ある沼貫地区」として課題を解決しながら次世代へと引き継いでいかなければなりません。

振興会としまして、平成23年度から5か年「丹波市地域づくり交付金」「県民交流広場事業」「元気な地域づくり特別事業交付金」等を活用して、住みよい、こころ豊かな沼貫地区をめざして活動拠点施設（沼貫交流館）の整備充実や各種の地域づくり事業に取り組んでまいりました。

今回、平成28年度から新たに始まる地域づくり事業に際して、「沼貫地区地域づくり計画策定委員会」を設置し、今までの計画や事業を振り返り、地域の課題解決や夢の実現について協議を重ね、地域で何がしたいかではなく、地域に何が求められているかを考え、「沼貫地区地域づくり計画書」を策定いたしました。

地域住民の皆さまには、この計画書にご理解いただき、将来像である『ここに住みたい「きらめく沼貫」』の実現のため、人・文化・自然を大切に、元気で安全安心な地域づくりに向けての取り組みにご協力いただきますようお願いいたします。

## 2. 現状と課題

私たちの沼貫地区は、丹波市の西南に位置し、東西が山に覆われ、その裾野に集落を形成し、9つの自治会が構成されています。

当地域の中央には一級河川の加古川が流れ、その周辺には県営圃場整備が完了し、自然豊かな田園風景を保ち、美しい自然環境に加え、国道175号線と県道が南北に通じ交通の利便性も良く、生活環境は良好な地域であります。

また、各自治会を中心とした集落単位の地域活動や各種団体によるコミュニティ活動など多種にわたり独自性を活かした活動を行うとともに、振興会としても「人・文化・自然を大切に、元気で安全安心な地域づくりをめざします」をスローガンに掲げ、「県民交流広場事業」「元気な地域づくり特別事業交付金」等を活用しながら事業に取り組んでまいりました。

## ① 人口減少と少子高齢化

下記の表を見ると、人口の減少だけでなく、沼貫地区の人口構造そのものが大きく変化していく見通しであることがわかっていただけるでしょう。

特に、未成年世代（0～19歳）は、2000年で689名→2015年で488名→そして2025年では339名と予想され、全体に占める割合は、2000年の23%から2025年では12%へと四半世紀で半減すると予想されています。

また、60歳以上は、2000年で942名→2015年で1,215名→2025年では1,303名と増加し、全体の人口に占める割合は、2000年で31%から25年では47%まで上昇すると予想されています。高齢者率も2000年25.7%から2025年39%へと上昇すると予想されています。

以上のことから、沼貫地区においても人口の減少とともに少子高齢化という社会現象は大きな課題としてとらえねばならず、振興会としても人口構造の変化に対応した地域づくり活動に取り組んでいくことが課題と認識しています。

**沼貫地区の人口減少と人口構造の変化**

**(単位:人)**

|          | 2000年        | 2005年        | 2010年        | 2015年        | 2020年        | 2025年        |
|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 0～19歳    | 689          | 617          | 581          | 488          | 410          | 339          |
| 20～39歳   | 621          | 577          | 584          | 562          | 532          | 506          |
| 40～59歳   | 759          | 730          | 726          | 696          | 681          | 648          |
| 60～79歳   | 707          | 679          | 786          | 870          | 911          | 923          |
| 80歳以上    | 235          | 288          | 334          | 345          | 354          | 380          |
| <b>計</b> | <b>3,011</b> | <b>2,891</b> | <b>3,011</b> | <b>2,961</b> | <b>2,888</b> | <b>2,796</b> |
| 高齢者率     | 25.7%        | 27.0%        | 29.2%        | 32.8%        | 36.3%        | 39.0%        |
| 後期高齢者率   | 13.3%        | 16.2%        | 16.5%        | 17.6%        | 19.2%        | 22.2%        |

(注) H28年2月開催の地域づくり講演会における川北氏の資料から

## ② 地域づくり事業への参加状況

当自治振興会は、執行機関として正副会長、自治会長9名、各専門委員会部長など17名で構成する役員会、地域内の各種団体の長や地区内選出の公的機関の役員なども含めた50名で構成する理事会で協議し、地域活動を実施しています。

活動内容は、地区内及び各自治会における地域環境政策についての整備促進はもとより、沼貫ふるさとまつり、沼貫地区区民ハイキング、沼貫地区区民運動会、安全安心な地域づくり活動としての地域防災研修会や治水対策協議会の開催、環境保全等の大切さを学ぶヒメボタル観察会、教育活動として南小4年生以上と地域住民を対象とした人権学習、健康活動としてGG大会・スケート教室・ヨガ教室等実施しています。

しかしながら、地域の活性化を図るため、実行委員会や各専門委員会が特色ある活動を実施していますが、上記した近年の社会現象等により地域住民のコミュニティが希薄になりがちで、地域づくりへの参画が徐々に減少しつつあることが課題といえます。

### ③ 地域活動への参加と人材育成

安全安心で生き生きとした地域づくりや生活環境の向上を図るためには、地域活動や自治会活動などコミュニティの役割が重要であり、また、住民一人ひとりが地域社会の一員として主体性を持って地域に関わり、その地域の特性である柔軟性や創造性を活かした自主的な活動が求められています。

これらの取り組みは、共通の問題意識を持ち、近隣住民との調整や地域組織及び各自治会組織も視野に入れながら「地域づくりに参加する」という意識の向上と積極的な住民参加が望まれます。

また、いろんな活動でリーダーやまとめ役となる人が同じになることは、責任や負担が一部に集中することが予想され、参加者の裾野の拡大や新しい人が参加しやすい仕組みも重要と思われます。

更には、活動を通じての成果が地域や住民にも広がり、地域づくりに活用されることが期待されます。

### ④ 安全安心で住みよい自然環境の確保

沼貫地区は、東西が山に覆われ、その裾野に集落を形成し、中央に一級河川の加古川が流れるという地形から、自然豊かな環境に恵まれた地域であります。

しかしながら、近年では、未曾有の豪雨が発生し、加古川改修に伴う内水対策等水害に対する認識が一段と高まってきています。

現在、治水対策協議会で協議し、改善を図っていますが、人命と財産を守るためにも引き続き検討を重ね、安全安心で住みよい沼貫地区にしていかなければなりません。

また、自然環境について、南小学校5・6年生のアンケートで、「大人になった時、沼貫地区がどんな地域になっていたら良いと思いますか。」との問いに、『山・川・田んぼなど沼貫の自然を大切にする地域』との回答が一番多く、自然豊かな沼貫を望んでいることがうかがえますが、「沼貫地区の嫌なところ」では、『ゴミがあちこちに捨ててある』の回答が一番多く、地区内の美化に心がける必要を感じ、その対策も必要であります。

### ⑤ 活動拠点「沼貫交流館」の充実と有効利用

平成25年に丹波市から施設譲渡され、沼貫地区の活動拠点として振興会が運営し、各種会議、各教室、各種イベント、アフタースクール等に活用されています。

しかしながら、まだまだ利用頻度は少なく、沼貫地区住民の皆さんが気軽に利用できるように、また、ふれあいの場や憩いの場となるように充実させ、有効利用していただく「沼貫交流館づくり」の取り組みが必要であります。

また、活動拠点である「沼貫交流館」も建設から10年以上経過していることから、施設整備の充実も図っていかなければなりません。

### 3. 将来像と基本方針

課題を解決に向けて進めたとき、子どもからお年寄りまで、みんなが主役で生き活きと暮らせ、これから生まれ成長していく子どもたちは、住み続けたり、いつかきつと帰ってきてくれる、そんな地域は、『すべてのものが、光り輝き、きらめいている』といえるでしょう。

#### 《将来像(ビジョン)》

**ここに住みたい『きらめく沼貫』**

#### スローガン

「人・文化・自然を大切にし、

**元気で安全安心な地域づくりをめざします」**

#### 《基本方針》

地域がきらめくためには、まず、「輝く人づくり」が大切である

そこで、「人」を中心に「文化」「自然」の3つの基本方針を定め、

沼貫地区の地域づくり活動に取り組んでまいります。

#### 1. きらめく人が「育ち、動き、生きる」

地域づくりの中心は「人」です。そこで、お互いを知り、やりがいや楽しみを持てる活動を展開します。

#### 2. きらめく文化を「受け継ぎ、作り、広める」

魅力ある地域を知り、つながりを深め、新たに進める活動を展開します。

#### 3. きらめく自然を「守り、浸り、感じる」

豊かな自然環境を知り、上手に付き合うための活動を展開します。

## 4. 基本方針に基づく実施事業

沼貫の将来像を達成させるため、基本方針に沿って実施していく主な事業は、次のとおりです。  
 なお、毎年実施する事業や数年かけて検討して実施する事業もあります。

| 事業名 | 事業の目的・内容等 | 実施主体 |
|-----|-----------|------|
|-----|-----------|------|

### ① きらめく人が「育ち、動き、生きる」

|                 |           |                                                                    |            |
|-----------------|-----------|--------------------------------------------------------------------|------------|
| 住民主役の<br>イベント事業 |           | 沼貫地区の住民が一同に会する機会と場づくりを通して、コミュニティ強化と高齢者の生きがいづくりや子どもたちへの思い出づくりを図ります。 |            |
|                 | 沼貫ふるさとまつり | 沼貫地区住民が一同に会する場づくりとまつりを通じた近隣とのコミュニティ強化を目的に開催する                      | 沼貫まつり実行委員会 |
|                 | 区民運動会     | 運動を通して、住民交流の場づくりを図ります。                                             | 体育振興委員会    |
|                 | 区民ハイキング   | 歩くことの楽しさを認識してもらい、世代間の交流を図ることを目的に実施します。                             | 体育振興委員会    |
|                 | その他交流事業   | 住民の皆さまの要望に合ったイベントを開催します。                                           | 体育振興委員会    |

|             |                                          |                                                                                            |
|-------------|------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 健康増進・安全推進事業 |                                          | 老若男女が気楽に参加しやすい事業や教室を企画することで、地域住民の健康増進を図ります。<br>また、地域の危険箇所の改善や防犯活動を強化することで、安全安心な生活の確保を図ります。 |
| グラウンドゴルフ大会  | 健康増進事業として、また世代間交流を目的として開催します。            | 体育振興委員会                                                                                    |
| 健 康 教 室     | 健康増進のため、ヨガ教室などの各種教室を開催します。               | 体育振興委員会                                                                                    |
| 安 全 推 進 活 動 | 地域の安全安心な生活を維持するため、危険箇所の改善や防犯活動の充実につとめます。 | 各自治会、防犯協会等                                                                                 |

|         |           |                                               |            |
|---------|-----------|-----------------------------------------------|------------|
| 地域密着型教育 |           | 地域の大人が子どもたちと関わり、ふるさと沼貫への愛着や人との関わり大切さの学びを進めます。 |            |
|         | COCOGIN学習 | 南小4年～6年生を対象に、人権の大切さを学習してもらいます。                | 南小・教育文化委員会 |
|         | 平成丹波塾ぬめぎ  | 南小4年～6年生を対象に、夏休み期間に体験学習を実施します。                | 教育文化委員会    |
|         | 地域密着教育    | 認定子ども園や小学校の園児・児童と地域とが関わる取り組みにつとめます。           | 振興会        |

### ② きらめく文化を「受け継ぎ、作り、広める」

|           |            |                                              |             |
|-----------|------------|----------------------------------------------|-------------|
| ふるさと再発見事業 |            | 自らが住む地域を知るために、各自治会ごとの名所旧跡案内マップの作成とその活用を進めます。 |             |
|           | 沼貫再発見マップ   | 私たちが住む沼貫の再発見マップ作成に取り組めます。                    | 教育文化・特別委員会等 |
|           | マップを活用した事業 | 沼貫再発見マップを活用した事業に取り組めます。                      | 体育振興・特別委員会等 |

|                          |                               |                                                                                |  |
|--------------------------|-------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|--|
| 沼貫交流館の生涯学習<br>拠点化事業(ソフト) |                               | 皆さんが参加しやすく、世代間交流も兼ねた教室等の企画実施やコミュニティビジネスの展開支援を進めます。<br>また、拠点機能として、地域情報の発信を進めます。 |  |
| 各種教室の実施                  | 住民の皆さんの要望に沿った文化面の教室を企画・実施します。 | 教育文化委員会等                                                                       |  |

|          |                             |          |
|----------|-----------------------------|----------|
| 作品展示コーナー | 各教室生や同好会員の作品発表の場を提供します。     | 沼貫文化の杜協会 |
| 文化講演会    | 地域の課題解決のために各種講演会・勉強会を開催します。 | 教育文化委員会  |
| 広報活動     | 振興会の方針や活動内容等を情報発信いたします。     | 広報委員会    |

|                      |                                                    |
|----------------------|----------------------------------------------------|
| 沼貫交流館の生涯学習拠点化事業(ハード) | 皆さんが気楽に立ち寄れ、学びや憩いを深められる生涯学習の拠点化をめざし、設備の充実を図っていきます。 |
|----------------------|----------------------------------------------------|

### ③ きらめく自然を「守り、浸り、感じる」

|              |           |                                                 |                        |
|--------------|-----------|-------------------------------------------------|------------------------|
| 沼貫の自然観察・保護事業 |           | ヒメボタルや加古川の野鳥観察等を通じ、数少ない生物や環境を保護していく大切さの共有を図ります。 |                        |
|              | ヒメボタル観察会  | ヒメボタルの観察を通して、数少ない生物や環境を保護していく大切さを学ぶ活動につとめます。    | 沼貫の文化を耕す会<br>地域産業環境委員会 |
|              | 野鳥・星空等観察会 | 沼貫地区の自然環境等の保全について観察会を通して学ぶ活動につとめます。             | 地域産業環境委員会              |

|          |           |                                                  |            |
|----------|-----------|--------------------------------------------------|------------|
| 地域防災対策事業 |           | 自然災害等に備え、防災ブック等の作成や避難訓練・研修会の実施、自主防災組織の充実喚起を図ります。 |            |
|          | 地域防災等研修会  | 万一の災害に備え、防災研修会や救命講習会等を開催します。                     | 地域産業環境委員会  |
|          | 治水対策協議会   | 沼貫地区の治水対策等を協議し、危険箇所の改善につとめます。                    | 振興会        |
|          | 防災ブック等の作成 | 万一の災害から自分自身を守るには？普段からの防災の意識づけができる活動につとめます。       | 地域産業環境委員会等 |

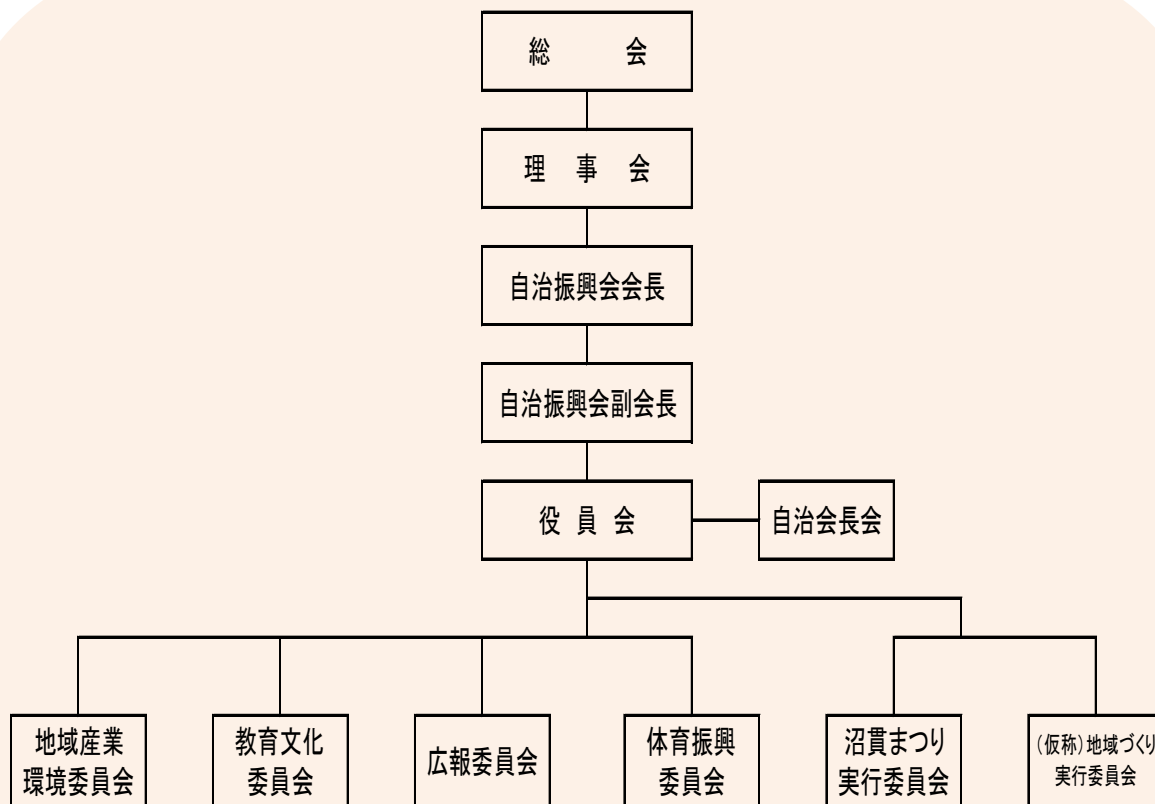
|        |                                                                             |                         |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 環境美化運動 | 南小児童(5・6年生)のアンケートで、地区内にゴミが多く見かけられるとの結果から、ゴミを捨てさせない環境づくりとゴミのない美しい地域づくりを進めます。 | 地域産業環境委員会<br>各自治会健康環境委員 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------|

## 5. 事業等の評価・検討及び見直し

沼貫地区の10年後の将来像を達成するため、基本方針に沿って事業を実施していきますが、年度ごとに各事業の進捗状況やその成果及び内容等を振興会で評価・検証し、また、今後発生する重要課題も出てくると思われますので、必要に応じて事業の見直しも行い、時代に適合した事業内容にしていきます。

あくまでも沼貫地区住民の皆さまが主役との考えで振興会を運営していきますので、ご意見等をお聞きし、事業等に反映するよう努めます。

## 6. 運営推進体制



**沼貫地区住民の皆さんが主役です！**

(仮称) 地域づくり実行委員会は、今後事業実施していくうえで、会長が必要と認めた場合に設置するものとする。

沼貫地区地域づくり計画書についてお問い合わせの方は、沼貫地区自治振興会までご連絡ください。

発行 沼貫地区自治振興会・沼貫地区地域づくり計画策定委員会

〒669-3582

丹波市氷上町佐野555-1(沼貫交流館内)

TEL/FAX 0795-82-4033

e-mail nunugishinkoukai@leto.eonet.ne.jp

# 【 資 料 編 】

1. 沼貫地区地域づくり計画策定委員会名簿 ..... P 9
2. 計画策定委員会等の開催経過 ..... P 10
3. 地域づくりアンケートの設問と集計結果 ..... P 11～12
4. 主な活動状況写真 ..... P 13～

## 地域づくり計画策定委員名簿

| 氏 名     | 役 職         | 自治会名 | 備 考 |
|---------|-------------|------|-----|
| 田 辺 正 樹 | 商工会副会長      | 佐野   | 委員長 |
| 横 谷 憲 一 | 地域産業環境委員長   | 小野   |     |
| 川 上 義 和 | 教育文化委員長     | 佐野   |     |
| 蘆 田 恭 卓 | 広報委員長       | 朝阪   |     |
| 篠 崎 岳 彦 | 体育振興委員長     | 新郷   |     |
| 岸 田 裕 靖 | 南幼小PTA会長    | 新郷   |     |
| 村 山 佳 久 | 消防団分団長      | 佐野   |     |
| 小 住 美 香 | よさこい一心貫     | 谷村   |     |
| 堀 内 奈津子 | 活動支援員       | 新郷   |     |
| 梅 垣 嘉 位 | 自治振興会長      | 稲畑   |     |
| 桑 村 穆 知 | 自治振興会副会長    | 油利   |     |
| 北 岡 俊 一 | 自治会会長会長     | 谷村   |     |
| 梅 垣 耕 平 | 自治振興会会計     | 稲畑   |     |
| 村 山 正   | 振興会庶務兼活動推進員 | 佐野   |     |

合 計      14名

## 地域づくり計画策定の実施事業内容

| 実 施 日          | 実施事業名               | 事 業 内 容                                           |
|----------------|---------------------|---------------------------------------------------|
| 平成27年10月 6日    | 自治振興会 役員会           | 地域づくり計画策定の趣旨説明<br>地域づくり計画策定委員会設置承認                |
| 平成27年10月30日    | 第1回地域づくり計画<br>策定委員会 | 地域づくり計画策定の趣旨説明<br>委員14名委嘱、委員長の選出<br>今後のスケジュールについて |
| 平成27年11月24日    | 第2回地域づくり計画<br>策定委員会 | 沼貫地区の現状と課題について<br>南小児童へのアンケート調査について               |
| 平成27年12月7日～11日 | アンケート実施             | 南小学校5年生・6年生全員対象に<br>地域づくり計画に関するアンケート実施            |
| 平成27年12月16日    | 第3回地域づくり計画<br>策定委員会 | 南小児童へのアンケート調査結果について<br>現状と課題からの解決策及び事業案について       |
| 平成28年 1月13日    | 地域づくり計画策定<br>検討会    | 将来像及び基本方針について<br>実施事業計画について                       |
| 平成28年 1月27日    | 第4回地域づくり計画<br>策定委員会 | 将来像及び基本方針について<br>実施事業計画について                       |
| 平成28年 2月 9日    | 地域づくり講演会            | 地域づくり策定にあたり、自治会リーダーを中心に<br>講演会を実施した。参加者 60名       |
| 平成28年 2月12日    | 地域づくり計画策定<br>検討会    | 将来像及び基本方針について<br>実施事業及びその内容について                   |
| 平成28年 2月18日    | 第5回地域づくり計画<br>策定委員会 | 将来像及び基本方針について<br>実施事業計画及びその内容について                 |
| 平成28年 3月 4日    | 第6回地域づくり計画<br>策定委員会 | 実施事業計画内容について<br>計画書案の内容検討について                     |
| 平成28年 3月25日    | 自治振興会 役員会           | 地域づくり計画(案)の概要報告                                   |
| 平成28年 3月31日    | 振興会 理事会             | 地域づくり計画(案)の概要報告                                   |
| 平成28年 4月16日    | 第7回地域づくり計画<br>策定委員会 | 地域づくり計画書の検討                                       |
| 平成28年 4月20日    | 自治振興会 役員会           | 地域づくり計画書(案)の協議                                    |
| 平成28年 4月28日    | 自治振興会 理事会           | 地域づくり計画書(案)の協議                                    |
| 平成28年 5月20日    | 自治振興会 総会            | 地域づくり計画書(案)の承認                                    |

# 沼貫地区地域づくりアンケート(小学生)集計結果

10年後を見据えた沼貫地区の地域づくり計画を策定するにあたり、沼貫地区に活気があり、住みやすい地域にするために南小学校5年生・6年生の皆さんに下記の質問をし、集計結果をもとに地域づくり計画策定の参考にさせていただきました。

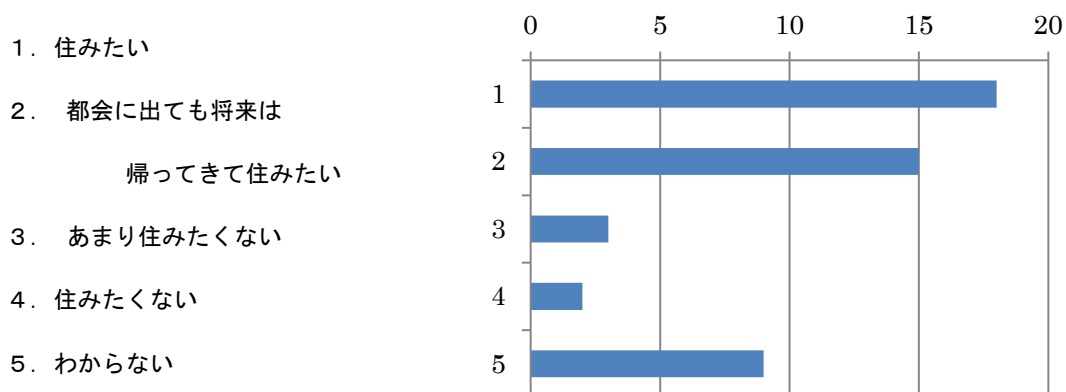
## アンケート調査の概要

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 調査対象 | 南小学校5年生・6年生全員           |
| 調査期間 | 平成27年12月7日(月)～12月11日(金) |
| 調査方法 | 南小学校を通じてアンケート用紙の配布と回収   |

## 設 問

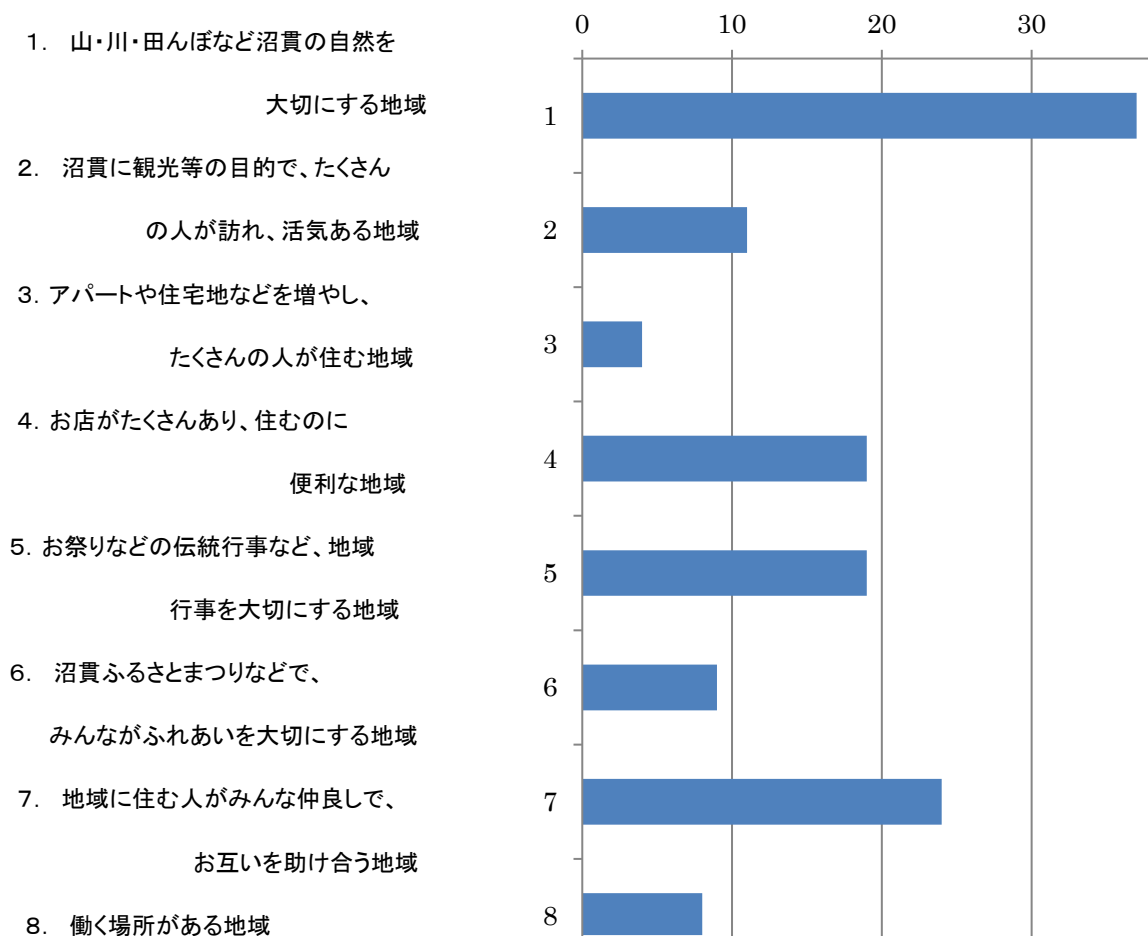
1. 大人になった時も沼貫地区に住みたいと思いますか？
2. 大人になった時、沼貫地区がどんな地域になっていたら良いと思いますか？
3. 今の沼貫地区で嫌いなところは何ですか？

### 1. 大人になった時も沼貫地区に住みたいと思いますか？ (1つ選んでください)

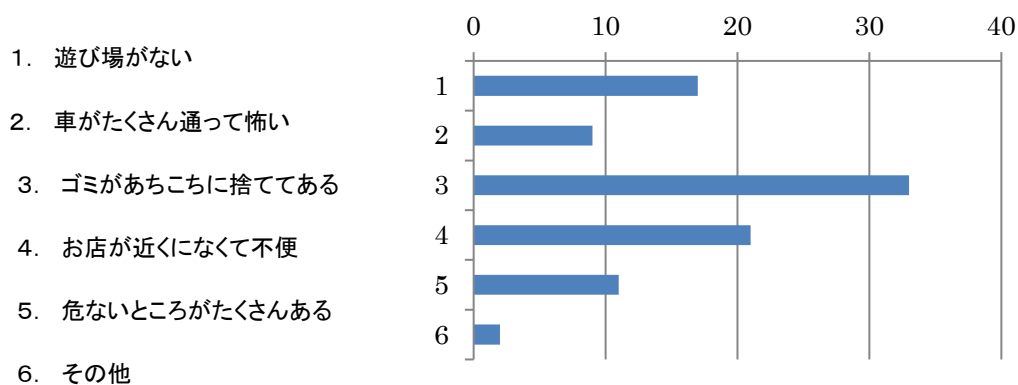


## 2. 大人になった時、沼貫地区がどんな地域になっていたら良いと思いますか？

(3つまで選んでください)



## 3. 今の沼貫地区で嫌いなところは何ですか？ (3つまで選んでください)



## 振興会の主な活動状況

### 『第42回沼貫ふるさとまつり』



実行委員会など10回以上の会議を開催し、万全の準備をしてまつりを開催しました。

### 丹波市音頭で『まつりスタート』



### 恒例の「もちまき」



### 舞台では「ミニコンサート」「ヨサコイ」「歌謡ショー」と盛況



## 大盛況の「花火大会」



460発の花火      6号玉も上がり、みなさん楽しめました  
**子ども広場**



南小学校6年生の皆さんの企画した「子供広場」

## 作品展示



南小学校の児童の作品から沼貫地区住民の皆さんの作品まで  
交流館 大会議室一杯になりました

## 夜 店（地元の皆さんの協力により夜店も盛況でした）



## 区民ハイキング



県内外へ出かけハイキングしています。  
毎年多くの参加があります  
(体育振興委員会)

スポーツクラブ 21 氷上南の皆さんの  
協力で実施できています。



## グラウンドゴルフ大会



毎年多くの皆さんの参加があり、  
ホールインワンあり、珍プレーありで  
楽しい交流となっています。  
(体育振興委員会)



## 秋の区民運動会



運動を通じて、交流が図れています。（体育振興委員会）  
スポーツクラブ 21 氷上南の皆さんにもお手伝いしてもらっています。

## COCOGIN(心の銀行)学習



毎年南小4年生から6年生の児童が人権学習に取り組んでいます。  
（教育文化委員会）

## 平成たんば塾ぬぬぎ



夏休み期間中に自主学習や体験学習を地元の皆さんの協力のもと実施しています。

## ヒメボタル観察会



毎年6月20日過ぎの土曜日に開催しています。(新郷伊尼神社北側) 地域産業環境委員会  
夜、林道を歩きやすくするため、遊歩道の整備も欠かせません。

## 星空観察会



7月の土曜日に毎年実施（地域産業環境委員会）

## 展示コーナー（年間通して、会館内の展示コーナーで作品展をしています）

（沼貫文化の杜協会）



絵画同好会の  
絵画展



押し花同好会員の  
押し花展



南保育園児の作品展



赤井君江氏（稲畑人形香陽館主5代目）から  
稲畑人形を20体寄贈していただきました。

年間通して  
会館内に展示しております。

## 地域防災研修会



万が一の災害に備え、研修会を実施しています。（地域産業環境委員会）

## 治水対策協議会



沼貫地区の治水対策について、県・市の担当者と毎年協議し、改善要望を出しています。  
（加古川の改修・沼貫地区の内水対策など）

## 沼貫地区まちづくり講演会



各種講演会を開催し、地域課題について勉強会を開催しています。(教育文化委員会)

## 危険箇所の点検と要望書の提出



沼貫地区の安全・安心な暮らしを求めて、市長への要望書を提出しています。

## 広報誌の発行



年 4 回（6月・8月・11月・2月）発行

振興会の方針や活動を地域の皆さんに  
発信しています。

（広報委員会）